

議事録名：運営推進会議（やすらぎの家南鴨宮）令和7年度下期			
日時	令和8年3月9日（月）14:00～15:00	議事録	R8.3.9
場所	やすらぎの家 南鴨宮		書記：井口
出席者	<input type="checkbox"/> 石原センター長（地域包括さかわこやわたふじみ） <input checked="" type="checkbox"/> 関野自治会長 <input type="checkbox"/> 井上様（地域住民代表） <input type="checkbox"/> 井口広宣（やすらぎの家南鴨宮管理者） <input type="checkbox"/> 出席、 <input checked="" type="checkbox"/> 欠席		
資料	運営推進会議資料（施設状況について） 以上、事前配付・当日配付		
議題及び議事内容		議決事項	
<p>1. デジタル化の取り組み</p> <p>AI を活用した記録作成システムを導入し、業務効率化を実現。今までよりも正確で詳細な高品質の記録を、15分程度で作成可能に。</p> <p>2. 運営状況報告</p> <p>●稼働率・利用者状況</p> <p>平均稼働率:約80%</p> <p>土曜日のみ空きあり(家族による在宅介護のため)</p> <p>平均年齢:86歳(最高齢97歳)</p> <p>平均要介護度:要介護1.5程度</p> <p>●新規行事「夢を叶える月間」(6月)</p> <p>利用者25名全員の夢実現を達成(達成率100%)</p> <p>卓球大会の開催</p> <p>フラワーガーデンへの外出</p> <p>図書館までの歩行練習</p> <p>紅白出場歌手との握手会参加(8月)</p> <p>●感染症対策の変更</p> <p>パーティションを撤去し、コロナ前の状態に復帰</p> <p>コミュニケーションがより活発に</p> <p>●ヒヤリハット・事故報告</p> <p>ヒヤリハット：ふらつき事案:3件</p> <p>事故報告：服薬の二重投与事案:1件(家族、ケアマネ連絡済み)</p> <p>●収支状況</p> <p>月平均350,000円～400,000円の黒字を達成</p> <p>新規利用者の獲得に成功</p> <p>各居宅介護支援事業所からの紹介継続</p>		配布資料参照	

3. 法人全体の研究発表(鴨宮ケアセンター)

テーマ:「デイサービスにおける生産性向上の取り組みと利用者支援の充実」

【主な取り組み】

(1) 個別機能訓練の強化 (2) 業務効率向上 (3) 夢を叶えるデイサービス : 個別事例 対象者:T 様(92 歳女性、要介護 5) 10 年前に脳梗塞発症、左不全麻痺 昨年 6 月に誤嚥性肺炎で 1 ヶ月入院、ターミナル状態と宣告

●支援内容と成果:

科学的介護支援:水分摂取量、食事量、排泄量、歩行距離、握力等を計測 車椅子から歩行器での移動に変化

夢の実現:書初めを実施

【経営改善の成果】

●収支状況の劇的改善

前年上期:マイナス 3,999,599 円 本年上期:プラス 4,874,470 円

⇒改善額:8,874,069 円

4. 今後の課題と展開

●生活保護受給者の利用について

週 2 回利用で月約 6,000 円の負担が大きい制度改善の必要性について意見交換

●施設の将来について

現在の鴨宮ケアセンターの施設は県営住宅の 1 階部分(市の管理)

2 年後に契約更新時期 老朽化への対応が課題

【人材確保の取り組み】

小田原市内で最高水準の給与を目指す方針(3 年以内)

タイミー(人材マッチングサービス)の活用開始

業績向上による待遇改善

5. 法人の新規事業

2026 年 4 月開設予定 れんげの里 2 階に看護小規模多機能型居宅介護を開設

医療ニーズの高い利用者への対応強化

6. その他

次回運営推進会議は令和 8 年上期を予定。

回 覧

施設長	副施設長・部長	課長・係長・主任	一般